

平成28年度事業計画書

平成28年3月1日から平成29年2月28日まで

I. 事業の計画

1. 基本方針

- ①平成28年度は、公益社団法人としての4年目の事業年度であり、引き続きセルフガバナンスに基づいて、公益目的事業を公正かつ適切に推進する。
- ②会員数増加に向けた諸施策を実行する。
- ③刊行事業については、機関誌3誌の刊行を推進する。まてりあを魅力ある会報とするための施策を推進する。日本金属学会誌は投稿・掲載料の無料化を継続して掲載論文数を増やす。日本金属学会誌、Materials Transactions ともにインパクトファクター向上を目指した施策を推進する。
- ④講演会・講習会事業については、春秋の講演大会およびセミナー・シンポジウムの開催を推進する。講演大会は活性化のための施策を推進する。本年8月に本会が主催するPRICM9国際会議を開催する。
- ⑤調査・研究事業については、分科会の見直しを行い、研究に関する事業の活性化を推進するとともに、人材育成に関する事業を拡充する。国際学術交流は、IOMMS 連携活動を継続するとともにTMSおよびKIMの2国間との交流を推進する。
- ⑥表彰・奨励事業については、昨年度と同様の表彰・奨励を行うとともに、公募賞の応募数増加のために必要な施策を実施する。
- ⑦庶務については、引き続き法令等および本会の定めに則り、公正かつ適切に行う。
- ⑧会計については、引き続き最新の公益法人会計基準および公益認定等ガイドライン等に則り、公正かつ適切に行う。
- ⑨事務局については、マイナンバーへの対応を確実に実施する。

2. 学術誌及び学術図書類の刊行(定款第5条第1号)

(1) 日本金属学会会報「まてりあ」

①発行

第55巻3号～第56巻2号、毎月1日発行、各号発行部数6,500部、各号掲載頁数50頁
電子ジャーナルを毎号刊行する。

②特集等

- ・第55巻 4号 ミニ特集「生体・医療・福祉用金属製品の設計・製造プロセスの特徴・課題・展望」 5編程度
- ・第55巻 7号 ミニ特集「環境調和型熱電材料の近年の進展と展望」 5編程度
- ・第55巻10号 ミニ特集 5編程度
- ・第55巻12号 ミニ特集 5編程度
- ・第55巻 3号, 第56巻1号, 2号 新技術・新製品特集 10編程度

(2) 日本金属学会誌

①発行

第80巻3号～第81巻2号、毎月1日発行、各号発行部数1,000部、各号掲載頁数60頁
電子ジャーナルを毎号発行する。

②特集

- ・第80巻3, 4号 特集「2015年秋期大会講演精選論文」 10編程度
- ・第80巻 7号 特集「超伝導材料の高性能化—組織制御技術の進展—」 15編程度
- ・第80巻9, 10号 特集「2016年春期大会講演精選論文」 10編程度
- ・第80巻10号 特集「固体中の水素と材料特性Ⅲ」 20編程度
- ・第81巻 1号 特集「ネオジム磁石の金属組織および粒界近傍の磁性と保磁力機構」 6編程度

(3) Materials Transactions

①発行

Vol. 57No. 3～Vol. 58No. 2、毎月1日発行、各号発行部数600部、各号掲載頁数190頁
電子ジャーナルを毎号発行する。

②特集

- Vol. 57 No. 3, 4 特集「Selected Papers from JIM Fall Meeting 2015」 10編程度
- Vol. 57 No. 3 特集「New Aspects of Martensitic Transformations」 10編程度
- Vol. 57 No. 5 特集「New Aspects of Composites」 7編程度
- Vol. 57 No. 6 特集「Advanced Spintronic/Nano-Magnetic Materials」 7編程度
- Vol. 57 No. 7 特集「Recent Progress in Thermoelectrics - New Analyses and New Materials - (熱電学会との共同企画)」 20編程度
- Vol. 57 No. 8 特集「Frontier Researches Related to Nano/Microstructure, Microstructure Control and Mechanical Properties of Metallic Materials」 15編程度
- Vol. 57 No. 9 特集「Advanced Structural Materials for Extremely High Temperature Applications in Future」 10編程度
- Vol. 57 No. 9 特集「Advanced Materials Science in Bulk Nanostructured Metals III」 30編程度
- Vol. 57 No. 10 特集「Advances in Biomedical Materials Science and Technology」 20編程度
- Vol. 57 No. 9, 10 特集「Selected Papers from JIM Spring Meeting 2016」 10編程度

(4) 学術図書類

- ①増刷 1冊

3. 学術講演会及び学術講習会の開催(定款第5条第2号)

(1) 講演大会

①春期(第158回)大会

平成28年3月23日～25日、東京理科大学葛飾キャンパス(東京都葛飾区)

②秋期(第159回)大会

平成28年9月21日～23日、大阪大学豊中キャンパス(大阪府)

(2) セミナーおよびシンポジウム

②金属学会シンポジウム(3件)

- 1) 金属および化合物の高温物性値および測定の前線(第2分科企画)
- 2) データサイエンスと材料研究開発(第1分科企画)
- 3) チタン合金の研究・開発前線2016(仮)(第4、1、5分科企画)

③セミナー(1件)

- 1) テーマ、開催時期等未定

(3) 国内学協会共催講演会

国内他学協会からの依頼により講演会を共催する。

(4) 国際会議および国際シンポジウム

①PRICM9(第9回環太平洋先端材料とプロセッシング国際会議)開催

平成28年8月1日～5日、国立京都国際会館

本会主催、CSM、KIM、MAおよびTMSとの共同開催

(5) 支部講演会および講習会

北海道支部、東北支部、関東支部、東海支部、北陸信越支部、関西支部、中国四国支部、九州支部の各支部で開催

4. 学術に関する調査及び研究(定款第5条第3号)

(1) 研究会(継続9テーマ、新規1テーマ)

①継続テーマ

研究会番号

研究会名

67

結晶と組織の配向制御による材料高性能化研究会

69	エレクトロニクス薄膜材料研究会
70	プラストンに基づく変形現象研究会
71	グリーンエネルギー材料のマルチスケール創製研究会
72	水素化物に関わる次世代学術・応用展開研究会
73	水素誘起超多量空孔研究会
74	チタン製造プロセスと材料機能研究会
75	キンク研究会
76	高温変形の組織ダイナミクス研究会

②新規テーマ

研究会番号	研究会名
77	高度超塑性形成研究会

(2) 分科会活動

①第1分科, 第2分科, 第3分科, 第4分科, 第5分科, 第0分科で活動を実施

④第2回企業説明会

平成28年3月22日、東京理科大学葛飾キャンパス（東京都葛飾区）

(3) その他の委員会活動

- ①企画委員会
- ②セルフガバナンス委員会
- ③長期展望委員会
- ④戦略推進委員会
- ⑤科研費委員会
- ⑥人材育成委員会
- ⑦男女共同参画委員会
- ⑧国際学術交流委員会

(4) 支部研究会等活動

東北支部、関東支部、東海支部、北陸信越支部、関西支部、中国四国支部で実施

(5) 支部見学会活動

関東支部、関西支部、中国四国支部で実施

(6) 国内学協会連携活動

- ①日本学術会議
- ②日本工学会
- ③材料戦略委員会
- ④JABEE(日本技術者教育認定機構)
- ⑤全国大学材料関係教室協議会
- ⑥金属学会・日本鉄鋼協会男女共同参画合同委員会

(7) 国際学協会連携活動

- ①IOMMS(International Organization of Materials, Metals & Minerals Societies)
第14回World Materials Day実施(平成28年11月2日)
World Materials Day Award Winner授賞(平成28年11月2日)
- ②大韓金属・材料学会(KIM:The Korean Institute of Metals and Materials)
代表を年次総会へ相互に派遣、招待する。
- ③TMS(The Minerals, Metals and Materials Society)
2017TMS春季講演大会へ本会代表を派遣する。
JIM/TMS Young Leader International Scholar Program交流
平成28年3月にTMSから本会2016年春季講演大会に1名を受入
平成29年2月に本会からTMS2017年春季講演大会に1名を派遣
- ④中国金属学会(CSM:The Chinese Society for Metals)

国際交流等を検討する。

5. 学術に関する表彰及び奨励(定款第5条第4号)

(1) 名誉員推戴式

①名誉員推戴式 平成28年3月23日 東京理科大学葛飾キャンパス (東京都葛飾区)

(2) 各賞贈呈

①第61回学会賞 平成28年3月23日 東京理科大学葛飾キャンパス (東京都葛飾区)
 ②第14回学術貢献賞 平成28年9月21日 大阪大学豊中キャンパス (豊中市)
 ③第57回技術賞 平成28年3月23日 東京理科大学葛飾キャンパス (東京都葛飾区)
 ④第39回技術開発賞 平成28年9月21日 大阪大学豊中キャンパス (豊中市)
 ⑤第66回金属組織写真賞 平成28年3月23日 東京理科大学葛飾キャンパス (東京都葛飾区)
 ⑥第47回研究技術功労賞 平成28年3月23日 東京理科大学葛飾キャンパス (東京都葛飾区)
 ⑦第74回功績賞 平成28年3月23日 東京理科大学葛飾キャンパス (東京都葛飾区)
 ⑧第14回功労賞 平成28年9月21日 大阪大学豊中キャンパス (豊中市)
 ⑨第26回奨励賞 平成28年9月21日 大阪大学豊中キャンパス (豊中市)
 ⑩第55回谷川・ハリス賞 平成28年3月23日 東京理科大学葛飾キャンパス (東京都葛飾区)
 ⑪第22回増本量賞 平成28年3月23日 東京理科大学葛飾キャンパス (東京都葛飾区)
 ⑫第6回まてりあ賞 平成28年9月21日 大阪大学豊中キャンパス (豊中市)
 ⑬第13回村上記念賞 平成28年9月21日 大阪大学豊中キャンパス (豊中市)
 ⑭第13回村上奨励賞 平成28年9月21日 大阪大学豊中キャンパス (豊中市)
 ⑮第64回論文賞 平成28年9月21日 大阪大学豊中キャンパス (豊中市)
 ⑯第24回若手講演論文賞 平成28年3月23日 東京理科大学葛飾キャンパス (東京都葛飾区)
 ⑰第25回若手講演論文賞 平成28年9月21日 大阪大学豊中キャンパス (豊中市)
 ⑱第26回優秀ポスター賞 平成28年3月23日 東京理科大学葛飾キャンパス (東京都葛飾区)
 ⑲第27回優秀ポスター賞 平成28年9月21日 大阪大学豊中キャンパス (豊中市)
 ⑳第24回日本金属学会・日本鉄鋼協会奨学賞 平成28年3月各大学卒業時実施。
 ㉑第14回World Materials Day Award 平成28年11月2日 各所属機関において贈賞

(3) 支部表彰事業

北海道支部、関東支部、東海支部、北陸信越支部、中国四国支部、九州支部で実施

II. 庶務の計画

1. 平成28年度事業に関わる諸会議および諸集会

(1) 本会単独事業

法定機関および任意の合議機関の諸会議	開催回数
社員総会 (定時1回)	1
理事会	8
監事監査	2
会報編集委員会	6
会誌編集委員会	6
欧文誌編集委員会	6
学術図書類刊行委員会	1
講演大会委員会	2
講演大会企画委員会	2
本多記念講演委員会	1
セミナー・シンポジウム委員会	2
企画委員会	2
長期展望委員会	0
セルフガバナンス委員会	1
分科会委員会	2

分科会企画委員会	2
戦略推進委員会	1
科研費委員会	1
人材育成委員会	1
男女共同参画委員会	2
国際学術交流委員会	1
名誉員検討委員会	1
各種賞検討委員会	4
学会賞選考委員会	1
功績賞等各賞の選考委員会	19
支部会議	16

諸 集 会	開催回数
名誉員推戴式	1
各賞贈呈式	20
講演大会	2
シンポジウム	3
セミナー	1
研究会	10
企業説明会	1

(2) 他学協会等連携事業

諸 会 議	開催回数
Materials Transactions共同編集委員会	1
材料連合協議会	0
材料戦略委員会	1
材料戦略委員会企画委員会	3
男女共同参画合同委員会	2
男女共同参画学協会連絡会シンポジウム	1
奨学賞贈呈式	38
World Materials Day Award Winner授賞式	1
KIM/JIMシンポジウム	1

公益社団法人 日本金属学会
平成28年度収支予算書

平成28年3月1日から平成29年2月28日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度予算額	増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
特定資産運用益	25,132,043	25,130,437	1,606	
特定資産受取利息	25,132,043	25,130,437	1,606	
退職給付引当資産	702,642	702,098	544	
減価償却引当資産	544	1,555	-1,011	
刊行事業資金	6,391,250	6,391,250	0	
刊行事業拡充費助寄付資金	20,890	18,810	2,080	
講演会・講習会事業資金	5,991,625	5,991,625	0	
PRICM9開催準備資金	2,500	2,500	0	
調査・研究事業資金	5,290,464	5,290,464	0	未経過償還差額40,464円を含む
国際学術交流資金	1,734,000	1,734,000	0	
表彰・奨励事業資金	1,050,000	1,050,000	0	
学会賞資金	235,503	235,510	-7	
研究技術功労賞資金	119,000	119,000	0	
奨励賞・奨学賞等資金	842,625	842,625	0	
谷川・ハリス賞資金	255,000	255,000	0	
増本量賞資金	595,000	595,000	0	
村上賞資金	1,901,000	1,901,000	0	指定正味財産1,901,000円を振替、未経過償還差額30,380円は含まない。
受取入会金	90,000	90,000	0	
受取入会金	90,000	90,000	0	
受取会費	42,637,200	46,452,000	-3,814,800	
正員受取会費	36,307,200	39,840,000	-3,532,800	会員数減
学生員受取会費	4,200,000	4,620,000	-420,000	
外国会員受取会費	2,130,000	1,992,000	138,000	
事業収益	188,363,069	97,146,150	91,216,919	
刊行事業収益	68,504,463	58,692,650	9,811,813	
会報購読費収益	5,156,010	3,231,010	1,925,000	購読費増
会誌購読費収益	10,475,480	7,072,740	3,402,740	購読費増
欧文誌購読費収益	14,314,560	11,977,000	2,337,560	購読費増
会報別刷等収益	3,439,800	3,439,800	0	
会誌別刷・審査収益	1,387,200	1,027,200	360,000	
欧文誌別刷・審査収益	23,868,000	22,068,000	1,800,000	掲載数増
刊行事業広告収益	5,244,000	4,896,000	348,000	
講座・現代の金属学収益	2,450,504	2,450,510	-6	
金属化学入門シリーズ収益	1,693,983	2,032,780	-338,797	
単行本収益	474,926	497,610	-22,684	
講演会・講習会事業収益	111,952,606	31,830,500	80,122,106	
講演大会参加費収益	13,910,500	15,454,000	-1,543,500	参加者減
講演概要集収益	9,096,000	9,741,500	-645,500	
講演大会懇親会参加費収益	910,000	860,000	50,000	
金属学会シンポジウム参加費収益	1,050,000	700,000	350,000	回数増 3テーマ
金属学会シンポジウム予稿集収益	20,000	20,000	0	
セミナー参加費収益	410,000	205,000	205,000	参加者増
セミナーテキスト収益	70,000	70,000	0	
講演会・講習会事業広告収益	5,960,800	2,676,000	3,284,800	大会広告収益増、PRICM9広告収益
PRICM9参加費等収益	77,850,000	0	77,850,000	PRICM9開催
支部講演会・講習会事業収益	2,307,306	1,608,000	699,306	
講演会・講習会事業委託収益	368,000	496,000	-128,000	
調査・研究事業収益	5,260,000	5,300,000	-40,000	
調査・研究事業収益	5,260,000	5,300,000	-40,000	
表彰・奨励事業収益	2,646,000	1,323,000	1,323,000	
審査・投稿料収益	2,646,000	1,323,000	1,323,000	新技術新製品増 10件
受取補助金等	2,800,000	0	2,800,000	
受取地方公共団体補助金	0	0	0	
受取地方公共団体助成金	2,800,000	0	2,800,000	PRICM9
受取負担金	110,648	100,000	10,648	
受取負担金	110,648	100,000	10,648	
受取寄付金	16,000,000	25,650,000	-9,650,000	
受取寄付金	16,000,000	25,650,000	-9,650,000	指定正味財産刊行事業拡充費助寄付金からの振替額減
雑収益	1,252,708	1,357,000	-104,292	
受取利息	10,000	7,000	3,000	
雑収益	940,500	1,050,000	-109,500	
支部受取利息・雑収益	302,208	300,000	2,208	
経常収益計	276,385,668	195,925,587	80,460,081	

科 目	当年度	前年度予算額	増 減	備 考
(2) 経常費用				
事業費	256,512,451	173,654,404	82,858,047	
刊行事業費	100,983,967	95,815,040	5,168,927	
給料手当	27,139,643	27,955,000	-815,357	
退職給付費用	2,402,723	3,028,710	-625,987	
福利厚生費	4,495,896	4,129,500	366,396	
会報刊行費	24,795,371	24,706,960	88,411	
会誌刊行費	9,945,174	7,040,750	2,904,424	ページ数増
欧文誌刊行費	28,307,160	25,299,520	3,007,640	ページ数増
学術図書類刊行費	3,898,000	3,654,600	243,400	
講演会・講習会事業費	126,770,711	51,328,644	75,442,067	
給料手当	16,283,785	16,773,000	-489,215	
退職給付費用	1,441,633	1,817,226	-375,593	
福利厚生費	2,697,536	2,477,700	219,836	
講演大会開催費	19,170,898	20,353,928	-1,183,030	春期大会会場費無料、プログラム編成費用減
講演大会懇親会費	1,670,000	1,790,000	-120,000	
本多記念講演開催費	185,436	185,440	-4	
金属学会シンポジウム開催費	2,215,950	993,600	1,222,350	回数増 3回
セミナー開催費	492,325	410,040	82,285	
国際会議開催費	4,500	3,000	1,500	
PRICM9開催費	77,218,000	1,439,880	75,778,120	PRICM9開催
支部講演会・講習会開催費	5,390,648	5,084,830	305,818	
調査・研究事業費	15,880,950	14,683,425	1,197,525	
給料手当	2,713,965	2,795,500	-81,535	
退職給付費用	240,273	302,871	-62,598	
福利厚生費	449,590	412,950	36,640	
関連団体連携事業費	11,500	25,000	-13,500	
日本工学会費	308,612	349,300	-40,688	
材料戦略委員会費	940,000	1,150,000	-210,000	
科研費委員会費	28,975	28,980	-5	
人材育成委員会費	1,180,000	1,470,000	-290,000	
男女共同参画委員会費	190,000	190,000	0	
分科会委員会費	5,074,200	3,556,634	1,517,566	企業説明会費用増 47社
研究会費	997,656	900,000	97,656	
企画委員会費	480,000	515,000	-35,000	
セルフガバナンス委員会費	130,000	247,000	-117,000	
国際学術交流委員会費	1,334,912	1,011,920	322,992	
支部調査・研究事業費	1,801,267	1,728,270	72,997	
表彰・奨励事業費	12,876,823	11,827,295	1,049,528	
給料手当	2,713,965	2,795,500	-81,535	
退職給付費用	240,273	302,871	-62,598	
福利厚生費	449,590	412,950	36,640	
名誉員費	371,000	321,000	50,000	
各種賞検討委員会費	1,922,924	1,243,734	679,190	
学会賞費	853,100	873,100	-20,000	
学術貢献賞費	106,400	106,400	0	
学術功労賞費	0	155,720	-155,720	廃止
技術賞費	126,500	126,500	0	
技術開発賞費	1,524,800	687,460	837,340	授賞増 10編
金属組織写真賞費	542,520	858,020	-315,500	旅費交通費減
研究技術功労賞費	668,000	668,000	0	
功績賞費	299,000	299,000	0	
功労賞費	48,020	48,020	0	
奨励賞・奨学賞等費	501,500	621,500	-120,000	副賞入会者減
谷川・ハリス賞費	161,000	161,000	0	
増分量賞費	433,680	228,340	205,340	授賞増 2名
まてりあ賞	39,680	39,680	0	
村上賞費	1,402,540	1,402,540	0	
論文賞費	315,960	315,960	0	
特別功労賞費	0	0	0	
支部表彰・奨励事業費	156,371	160,000	-3,629	
管理費	19,335,153	19,897,080	-561,927	
給料手当	5,427,929	5,591,000	-163,071	
退職給付費用	480,545	605,742	-125,197	
福利厚生費	899,179	825,900	73,279	
会議費	825,000	1,010,000	-185,000	
旅費交通費	2,750,000	2,680,000	70,000	
通信運搬費	1,106,100	1,391,690	-285,590	

減価償却費	236,178	231,404	4,774	
消耗什器備品費	45,000	37,000	8,000	
消耗品費	472,000	720,000	-248,000	
修繕費	10,000	10,000		
印刷製本費	635,000	627,000	8,000	
光熱水料費	46,800	48,000	-1,200	
賃借料	518,400	518,400	0	
保険料	4,200	4,200	0	
諸謝金	126,000	350,000	-224,000	
租税公課	3,330,000	2,720,000	610,000	
送金手数料	135,612	75,750	59,862	
支払負担金	8,400	8,400	0	
システム管理費	293,610	322,714	-29,104	
委託費	1,512,000	1,512,000	0	公認会計士、税理士、弁護士
雑費	473,200	607,880	-134,680	
経常費用計	275,847,604	193,551,484	82,296,120	
評価損益等調整前経常増減額	538,064	2,374,103	-1,836,039	
評価損益等	0	0	0	
当期経常増減額	538,064	2,374,103	-1,836,039	

2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
固定資産除却損	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	538,064	2,374,103	-1,836,039	
一般正味財産期首残高	993,843,995	986,420,041	7,423,954	
一般正味財産期末残高	994,382,059	988,794,144	5,587,915	
II. 指定正味財産増減の部				
特定資産受取利息	1,901,000	1,901,000	0	
未経過償還差額金	30,380	30,380	0	
刊行事業拡充賛助寄付金	23,000,000	25,650,000	-2,650,000	刊行事業拡充賛助寄付金減
一般正味財産への振替額	17,901,000	27,551,000	-9,650,000	刊行事業拡充賛助寄付金振替額減
当期指定正味財産増減額	7,030,380	30,380	7,000,000	
指定正味財産期首残高	410,522,026	410,291,646	230,380	
指定正味財産期末残高	417,552,406	410,322,026	7,230,380	
III. 正味財産期末残高	1,411,934,465	1,399,116,170	12,818,295	

(注)1. 小科目の対前年度比較30%超かつ100万円超の増減の理由および補足説明を備考欄に記載した。

2. 人件費の配賦率は、刊行事業50%、講演会・講習会事業30%、調査・研究事業5%、表彰・奨励事業5%、法人会計10%としている。